



2021年6月16日

「女性からだ会議大賞®2021」で「大賞」を受賞 ～女性のライフデザイン支援サービス実証実験の取り組み～

SOMPOひまわり生命保険株式会社（社長：大場 康弘、以下「当社」）は、2021年6月15日に開催された「NIPPON 女性からだ会議®2021」において、「女性からだ会議大賞®2021」で「大賞」を受賞しました。

「大賞」の受賞は、生命保険会社としては初^{*}の快挙となります。

※一般社団法人シンクパールより

（参考）NIPPON 女性からだ会議®2021 <https://thinkpearl.jp/meeting/>

1. 背景

当社はお客さまの健康を応援する「健康応援企業」の確立をビジョンに掲げ、保険本来の機能（Insurance）に健康をサポートする機能（Healthcare）を加えた新たな価値「Insurhealth®（インシュアヘルス）」を提供しています。今般、当社は働く女性を対象とした新たな Insurhealth®サービスの提供を目的として、実証実験に取り組んでいます。本実証実験での取り組みが、一般社団法人シンクパール（所在地：東京都千代田区、代表理事：難波 美智代）による、女性の健康課題を「フェムテック^{*1}・フェムケア^{*2}」という切り口で解決に向けた事業に取り組む企業の中から「女性からだ会議大賞®2021」に選出され、6月15日に行われた「NIPPON 女性からだ会議®2021」授賞式でのプレゼンテーションを経て、「大賞」を受賞しました。

※1 女性のからだ・健康の悩みをテクノロジーで解決する分野

※2 「Feminine（女性の）」と「ケア（Care）」を掛け合わせた用語

2. 取り組み内容

（1）実証実験について

当社を含む計5社の働く女性約1,000名を対象に、2021年4月から3ヶ月間実施しています。当社が新たに開発した女性のライフデザイン支援サービスをご利用いただき、女性が生理・将来の妊娠・更年期に関する自分のからだの状態やリスク、不調や悩みの改善策を知ること、自分らしいライフデザインを描くことができるよう支援し、実証実験の前後で、健康や人生のプランに対する行動の変化や、仕事のパフォーマンスに変化が見られるかどうかを検証します。

（2）当社の受賞理由

人生に伴走する保険会社として、女性の声に寄り添い可視化することでデータに基づくサービス提供を目指し、医療分野やスタートアップとの連携により、社会全体で課題解決に取り組んでいることが評価され、ノミネートされた9社の中から、オンラインによる一般投票と審査員投票により大賞に選出されました。

3. 今後の展開

当社はお客さまの健康を応援する「健康応援企業」として、お客さまの「毎日」に寄り添い、本実証実験の成果を活かしたサービスに生命保険を組み合わせることでライフデザインを経済面からも支援し、働く女性それぞれが自分らしいキャリアや家族のかたちを描くことを支援してまいります。

以上

【別紙】

■大賞受賞時の様子



(左から) 2番目：当社執行役員 中川事業企画部長、3番目：大場取締役社長、4番目：蓮井主任

■参加者による集合写真

